

V 研究活動と研究体制の整備

1 「専任教員の教育・研究業績（表24）」

省略

2 「専任教員の教育・研究業績(芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員)（表25）」

省略

### 3 学術賞の受賞状況

(表26)

学部・研究科等	学術賞の受賞数					
	平成14年度		平成15年度		平成16年度	
	国内	国外	国内	国外	国内	国外
社会学部	1	0	0	0	0	0
国際コミュニケーション学部	1	0	1	0	2	0
計	2	0	1	0	2	0

#### 受賞者

##### 社会学部

平成14(2002)年度 岩井 阿礼 講師 日本社会病理学会学術奨励賞

##### 国際コミュニケーション学部

平成14(2002)年度 村田 直樹 教授 日本会計史学会賞

平成15(2003)年度 若林 明子 教授 日本水環境学会学術賞

平成16(2004)年度 北野 大 教授 日本分析化学会技術功績賞

上田 廣 教授 総務大臣表彰 情報化促進貢献個人表彰

### 4 「特許申請・承認状況(表27)」

該当なし

### 5 「産学官連携による研究活動状況(表28)」

該当なし

6 専任教員に配分される研究費

(表29)

学部・研究科等	総額(円) (A)	総額(円) (B) (除、講座・研究室等の共同研究費)	専任教員数 (C)	教員1人当たりの額(円) ①((A)/(C))	教員1人当たりの額(円) ②((B)/(C))	備考
社会学部	27,591,007	20,339,187	62	445,016	328,051	
国際コミュニケーション学部	19,087,002	19,087,002	51	374,255	374,255	
計	46,678,009	39,426,189	113	413,080	348,904	

7 専任教員の研究旅費

(表30)

学部・研究科等		国外留学		国内留学 長期	学会等出張旅費		備考
		長期	短期		国外	国内	
社会学部	総額(円)	0	0	0	129,439	3,442,824	専任教員数 62人
	支給件数	0	0	1	8	86	
	1人当たり支給額(円)	0	0	0	20,886	55,529	
国際コミュニケーション学部	総額(円)	0	0	0	4,853,187	3,244,940	専任教員数 51人
	支給件数	0	0	0	27	88	
	1人当たり支給額(円)	0	0	0	179,748	36,874	
計	総額(円)	0	0	0	4,982,626	6,687,764	専任教員数 113人
	支給件数	0	0	1	35	174	
	1人当たり支給額(円)	0	0	0	200,634	92,403	

旅費の支給条件

支給資格----専任教員(助手を含む)。

支給額の上限等

1. 研究旅費に充当できる予算上限あり。個人研究費(予算上限490千円)、及び学術研究助成・学術奨励研究助成、海外及び国内研究・調査等に関する運用規程で定めた範囲内に於いて予算化されたもの。

2. 学園旅費規程の範囲内で精算

## 8 学内共同研究費

(表31)

大学・学部・大学院研究科等	総額(円)	利用件数	備考
社会学部	4,350,410	3	
国際コミュニケーション学部	6,304,366	7	
社会学研究科	6,757,909	1	
国際経営・文化研究科	0	0	
社会福祉研究所	0	0	
計	17,412,685	11	

付表4 淑徳大学学術研究助成費等 (平成14年度～)

## (1) 千葉キャンパス

年度	学術研究助成費		
	氏名	テーマ	金額(千円)
14年度	佐藤 勉	介護保険制度導入後の地域福祉システムの現状と課題に関する比較研究	1,970
15年度	榊湯 俊子	北米とイギリスにおけるCSA(地域が支える農業)の展開に関する研究	956
	源 昌久	英国における学術図書館の現状と将来	1,377
16年度	時井 聰	保健医療システム改革と非営利組織及びボランティアネットワーク機能の日米比較研究	1,200
	磯岡 哲也	韓国における日系宗教の伝播・浸透過程に関する予備的研究	536

年度	研究叢書助成費		
	氏名	テーマ	金額(千円)
14年度	時井 聰	専門職論再考ー保健医療職の自立性の変容と保健医療専門職の自立性の変質ー	1,499
	丸山 晋	精神保健とKJ法	1,500
	源 昌久	近代日本における地理学の一潮流	1,500
15年度	佐藤 俊一	対人援助の臨床福祉学ー「臨床への学」から「臨床からの学」へー	1,500
	榎沢 良彦	子どもと保育者の空間体験の解明	1,499
	大橋 靖史	行為としての時間ー生成の心理学へー	1,500

## (2) みずほ台キャンパス

年度	学術研究助成費		
	氏名	テーマ	金額(千円)
14年度	坂上 雅翁	白蓮社念仏の研究ー廬山慧遠の生誕地調査	776
	大橋 久利	カンボジアにおける都市、農村の政治構造の研究	658
	岩村 沢也	沖縄県宮古島のゼロエミッション構想：現実と進展	722
	阿部 勘一	大学教育におけるメディアリテラシー教育に関する実証的研究	858
15年度	岩村 沢也	打弦楽器ダルシマーの最近の開発動向について	480
	宮川 葉子	正親町町子『松蔭日記』の基礎的研究	600
	村田 直樹	無形資産会計に関する研究	900
	松永 修一	言語データのマルチメディアデータベース化とWeb上での公開のためのシステム構築	979
16年度	上田 廣	ブラジルにおける環境教育の現状と役割について	1,000
	坂上 雅翁	敦煌出土 法照遺文の調査、蒐集	790
	松岡 秀明	ブラジルにおける日本仏教の受容と変容の研究ー浄土宗を中心として	1,100
	永江 総宜 藤森 雄介	福祉経営教育システム研究	500

年度	学術奨励研究助成費		
	氏名	テーマ	金額(千円)
14年度	松永 修一	宮崎県椎葉村方言音声の分析とマルチメディアデータベース構築に関する研究	860
	駒崎 久明	インターネット上のグループウェア利用した情報教育システムの開発	880
15年度	松永 修一	宮崎県椎葉村および周辺域における在来ほうげんと日本語の古態に関する研究	880
	斉藤 鉄也	本キャンパスの無線ネットワーク環境における屋外利用のセキュリティと可用性の調査	620
16年度	内田 尚孝	冀察政務委員会をめぐる日中関係の研究	996
	藤森 雄介	椎尾弁匡の「共生」運動と財団法人「共生会」の組織実態に関する研究	480

年度	学術出版助成費		
	氏名	テーマ	金額(千円)
16年度	松岡 秀明	ブラジルに渡った日本宗教ー世界救世教の布教	1,687

9 教員研究費内訳

(表32)

学部・研究科等	研究費の内訳	平成14年度		平成15年度		平成16年度	
		研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)
社会学部	研究費総額	60,618,039	100.0%	56,165,250	100.0%	40,450,270	100.0%
	学内						
	經常研究費 (教員当り積算校費総額)	32,522,897	53.7%	26,748,040	47.6%	26,812,860	66.3%
	学内共同研究費	5,995,142	9.9%	11,133,210	19.8%	4,350,410	10.8%
	学外						
	科学研究費補助金	14,100,000	23.3%	12,200,000	21.7%	6,000,000	14.8%
	政府もしくは政府関連法人からの研究助成金	8,000,000	13.2%	6,084,000	10.8%	3,287,000	8.1%
	民間の研究助成財団等からの研究助成金						
	奨学寄附金						
	受託研究費						
	共同研究費						
	その他						

学部・研究科等	研究費の内訳	平成14年度		平成15年度		平成16年度	
		研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)
国際コミュニケーション学部	研究費総額	27,198,167	100.0%	29,765,182	100.0%	32,785,129	100.0%
	学内						
	經常研究費 (教員当り積算校費総額)	21,537,397	79.2%	22,252,236	74.8%	22,567,677	68.8%
	学内共同研究費	4,460,770	16.4%	4,012,946	13.5%	4,617,452	14.1%
	学外						
	科学研究費補助金	1,200,000	4.4%	3,500,000	11.7%	5,600,000	17.1%
	政府もしくは政府関連法人からの研究助成金						
	民間の研究助成財団等からの研究助成金						
	奨学寄附金						
	受託研究費						
	共同研究費						
	その他						

(表32)

学部・研究科等	研究費の内訳	平成14年度		平成15年度		平成16年度	
		研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)
社会学研究科	研究費総額	2,209,590	100.0%	2,019,481	100.0%	6,929,522	100.0%
	学内						
	經常研究費 (教員当り積算校費総額)	1,971,292	100.0%		100.0%		28.4%
	学内共同研究費	4,958,230		5,059,319		6,757,909	
	学外						
	科学研究費補助金						
	政府もしくは政府関連法人からの研究助成金						
	民間の研究助成財団等からの研究助成金						
	奨学寄附金						
	受託研究費						
共同研究費							
その他							

学部・研究科等	研究費の内訳	平成14年度		平成15年度		平成16年度	
		研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)
国際経営・文化研究科	研究費総額	0	-	0	-	0	-
	学内						
	經常研究費 (教員当り積算校費総額)						
	学内共同研究費						
	学外						
	科学研究費補助金						
	政府もしくは政府関連法人からの研究助成金						
	民間の研究助成財団等からの研究助成金						
	奨学寄附金						
	受託研究費						
共同研究費							
その他							

10 科学研究費の採択状況

(表33)

学部・研究科等	科学研究費											
	平成14年度				平成15年度				平成16年度			
	申請件数(A)	申請率 申請件数/専 任教員数(%)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	申請率 申請件数/専 任教員数(%)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	申請率 申請件数/専 任教員数(%)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100
社会学部	5	7.8	3	60.0	9	13.8	2	22.2	5	8.1	1	20.0
国際コミュニケーション学部	2	4.3	0	0.0	4	8.0	2	50.0	4	7.8	3	75.0
計	7	6.3	3	42.9	13	11.3	4	30.8	9	8.0	4	44.4

注、継続者は件数から除く。

参考資料 専任教員数(人)

学部	年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
社会学部		64	65	62
国際コミュニケーション学部		47	50	51
計		111	115	113

付表5 科学研究費補助金等

(1) 日本学術振興会科学研究費補助金配分内定一覧 (平成14年度～)

平成14年度

(千円)

研究種目	研究者	区分	課題内容	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
1) 社会学部							
1 基礎研究A1	松田 苑子	継続	コーホート間比較による戦後日本の家族変動の研究	2,600	-	-	-
2 基礎研究B1	長谷川 匡俊	継続	戦後仏教系社会福祉事業の歴史と現状に関する総合研究	2,800	-	-	-
3 基礎研究B2	時井 聡	継続	保健医療システム改革と非営利組織およびボランティア・ネットワークの機能分析	1,400	-	-	-
4 基礎研究C2	千葉 浩彦	継続	カウンセラーの基本的技能の分析とその指導に関する研究	1,500	400	-	-
5 基礎研究C2	大橋 靖史	継続	犯行体験の有無が供述コミュニケーションに及ぼす影響	800	1,200	-	-
6 萌芽研究	戸塚 法子	新規	WEBによる福祉実践教育システムの構築と、それを利用した福祉実践教育法の試み	1,700	600	500	-
7 若手B	金澤 創	新規	ヒトの表情の運動知覚に関する心理物理学的研究	1,400	500	500	-
8 若手B	神 信人	新規	外集団敵対行動の一般交換過程に関する実証的研究	1,900	1,800	-	-

2) 国際コミュニケーション学部

1 基礎研究C2	北野 大	継続	埼玉県内の地方自治における循環型社会推進に向けた環境政策の研究	1,200	900	-	-
合計金額				15,300			
対前年比				39.6%			

平成15年度

(千円)

研究種目	研究者	区分	課題内容	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
1) 社会学部							
1 基礎研究B1	長谷川 匡俊	新規	地域における社会福祉形成史の総合的研究	5,200	3,700	4,900	-
2 基礎研究C1	齋藤 順子	新規	高齢者のQOLの向上を目指したケアマネジメント実践に向けての基礎	1,600	1,100	1,000	-
3 基礎研究C2	千葉 浩彦	継続	カウンセラーの基本的技能の分析とその指導に関する研究	400	-	-	-
4 基礎研究C2	大橋 靖史	継続	犯行体験の有無が供述コミュニケーションに及ぼす影響	1,200	-	-	-
5 萌芽研究	戸塚 法子	継続	WEBによる福祉実践教育システムの構築と、それを利用した福祉実践教育法の試み	600	500	-	-
6 若手B	金澤 創	継続	ヒトの表情の運動知覚に関する心理物理学的研究	1,400	500	500	-
7 若手B	神 信人	継続	外集団敵対行動の一般交換過程に関する実証的研究	1,800	-	-	-

2) 国際コミュニケーション学部

1 基礎研究C2	北野 大	継続	埼玉県内の地方自治における循環型社会推進に向けた環境政策の研究	900	-	-	-
2 基礎研究C2	上田 廣	新規	地域社会における環境政策と福祉政策の融合に関する基礎研究 -埼玉県三芳町の事例-	2,100	1,000	-	-
3 基礎研究C2	宮川 葉子	新規	正親町町子作『松陰日記』の時代と公家と武家の文芸の接点の探究	500	500	-	-
合計金額				15,700			
対前年比				120.60%			

平成16年度

(千円)

研究種目	研究者	区分	課題内容	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
1) 社会学部							
1 基礎研究B1	長谷川 匡俊	継続	地域における社会福祉形成史の総合的研究	3,700	4,900	-	-
2 基礎研究C1	齋藤 順子	継続	高齢者のQOLの向上を目指したケアマネジメント実践に向けての基礎	1,100	1,000	-	-
3 萌芽研究	戸塚 法子	継続	WEBによる福祉実践教育システムの構築と、それを利用した福祉実践教育法の試み	500	-	-	-
4 若手B	金澤 創	継続	ヒトの表情の運動知覚に関する心理物理学的研究	500	-	-	-
5 若手B	神 信人	新規	リーダーへの権力委託による社会的ジレンマ解決の実証的研究	200	1,100	1,100	-
2) 国際コミュニケーション学部							
1 基礎研究C2	上田 廣	継続	地域社会における環境政策と福祉政策の融合に関する基礎研究 -埼玉県三芳町の事例-	1,000	-	-	-
2 基礎研究C2	宮川 葉子	継続	正親町町子作『松陰日記』の時代と公家と武家の文芸の接点の探究	500	-	-	-
3 基礎研究C2	吉良 直	新規	アメリカの大学教育の改善とティーチング・アシスタント制度の研究	1,800	1,100	500	-
4 若手B	阿部 勘一	新規	コミュニケーション論的アプローチによる消費者行動とマーケティングにかんする研究	900	800	600	-
5 若手B	藤森 雄介	新規	現代における仏教系社会福祉事業の実践状況と今後の方向性に関する	1,400	1,600	-	-
合計金額				11,600			
対前年比				73.9%			

(2) 厚生労働科学研究費補助金受給一覧 (平成15年度～)

平成15年度

1) 社会学部

(千円)

研究種目	研究者	区分	課題内容	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
1 長寿科学総合研究事業	多々良 紀夫	継続	高齢者虐待の発生及び援助方法に関する国際的研究 (H13-長寿-026) 3年計画の3年目 (平成13年度8,000千円、平成14年度8,000千円)	6,084	-	-	-
合計金額				6,084			

平成16年度

1) 社会学部

(千円)

研究種目	研究者	区分	課題内容	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
1 長寿科学総合研究事業	多々良 紀夫	新規	高齢者虐待の早期発見及び早期介入システムに関する国際的研究 (H16-長寿-030) 2年計画の1年目	3,287	-	-	-
合計金額				3,287			

11 学外からの研究費の総額と一人当たりの額

(表34)

学部・研究科等	専任 教員数 (人)	科学研究費補助金(円)			その他の学外研究費(円)			合計(円) (A+B)	専任教員1人当 たり合計額(円)
		科学研究費補助 金総額 (A)	内、オーバ- ヘッドの額	専任教員1人当 たり科研費	その他の学外研 究費総額 (B)	内、オーバ- ヘッドの額	専任教員1人当 たり学外研究費		
社会学部	62	6,000,000	0	96,774	3,287,000	0	53,016	9,287,000	149,790
国際コミュニケーション学部	51	5,600,000	0	109,804	0	0	0	5,600,000	109,804
社会学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際経営・文化研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会福祉研究所	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	113	11,600,000	0	137,837	3,287,000	0	72,072	14,887,000	209,909

12 教員研究室

(表35)

学部・研究科	室数			総面積 (m <sup>2</sup> ) (B)	1室当たりの平均面積 (m <sup>2</sup> )		専任教員数 (人) (C)	個室率(%) (A/C*100)	教員1人当 たりの平均 面積 (m <sup>2</sup> )	備 考
	個室(A)	共同	計		個室	共同				
社会学部	68	0	68	1,437.6	21.1	0	62	100.0	21.1	
国際コミュニケーション学部	54	0	54	1,207.8	22.4	0	51	100.0	22.4	
計	122	0	122	2,645.4	21.5	0	113	100.0	21.5	